



2021年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年5月14日

上場会社名 株式会社高見沢サイバネティックス 上場取引所 東
 コード番号 6424 URL <https://www.tacy.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高見澤 和夫
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 高橋 利明 (TEL) 03-3227-3361
 定時株主総会開催予定日 2021年6月29日 配当支払開始予定日 2021年6月30日
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月30日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の連結業績 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	12,749	△22.6	943	△24.0	909	△24.6	642	△22.3
2020年3月期	16,481	38.6	1,240	—	1,205	—	827	—

(注) 包括利益 2021年3月期 781百万円 (1.0%) 2020年3月期 773百万円 (—%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	146.15	—	19.3	5.9	7.4
2020年3月期	188.19	—	31.8	7.5	7.5

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 一百万円 2020年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	14,915	3,680	24.7	836.84
2020年3月期	16,152	2,965	18.4	674.15

(参考) 自己資本 2021年3月期 3,680百万円 2020年3月期 2,965百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	792	△132	△552	3,052
2020年3月期	1,206	△240	△938	2,944

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00	65	8.0	2.5
2021年3月期	—	0.00	—	12.00	12.00	52	9.3	1.6
2022年3月期(予想)	—	0.00	—	12.00	12.00		18.2	

(注) 2020年3月期 期末配当金の内訳 普通配当 10円00銭 記念配当 5円00銭

3. 2022年3月期の連結業績予想 (2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,900	△16.7	△370	—	△390	—	△380	—	△86.39
通期	12,100	△5.1	480	—	430	—	290	—	65.93

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

新規 一社（社名） 一、除外 一社（社名） 一

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
 ② ①以外の会計方針の変更： 無
 ③ 会計上の見積りの変更： 無
 ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期	4,525,000株	2020年3月期	4,525,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期	126,396株	2020年3月期	126,396株
③ 期中平均株式数	2021年3月期	4,398,604株	2020年3月期	4,398,612株

(参考) 個別業績の概要

1. 2021年3月期の個別業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 個別経営成績 (％表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	10,993	△23.7	825	△28.1	795	△29.2	565	△27.0
2020年3月期	14,408	47.9	1,149	—	1,123	—	775	—
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2021年3月期	128.67		—					
2020年3月期	176.24		—					

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	12,696	3,593	28.3	816.97
2020年3月期	13,727	3,049	22.2	693.22

(参考) 自己資本 2021年3月期 3,593百万円 2020年3月期 3,049百万円

2. 2022年3月期の個別業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

(％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,060	△22.8	△190	—	△130	—	△29.55
通期	10,040	△8.7	400	—	270	—	61.38

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)	11
(重要な会計上の見積り)	12
(表示方法の変更)	13
(連結貸借対照表関係)	14
(連結損益計算書関係)	14
(連結包括利益計算書関係)	15
(連結株主資本等変動計算書関係)	16
(セグメント情報等)	17
(1株当たり情報)	17
(重要な後発事象)	17
4. 個別財務諸表	18
(1) 貸借対照表	18
(2) 損益計算書	20
(3) 株主資本等変動計算書	21
5. その他	23
(1) 役員の異動	23

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染拡大を受けて大きな落ち込みとなりました。年度末にかけて一部で持ち直しの動きが見られ始めましたが、依然として厳しい状況が続いています。

この様な経済環境のもと、当社グループは、自動券売機・ICカード自動化機器等の駅務システムやホームドアシステムを中心とした「交通システム機器」、金融・汎用機器向けユニットを中心とした「メカトロ機器」、セキュリティシステム・防災計測システム及びパーキングシステムを中心とした「特機システム機器」の専門メーカーとして、鋭意営業活動の展開に注力してまいりました。

また、技術部門及び生産部門におきましては、「ものづくり改革プロジェクト」を立ち上げ、ものづくりに関する各工程の効率化と生産品質向上に取り組んでまいりました。

この様に諸施策を推進してまいりました結果、主に交通システム機器及びメカトロ機器において機器の改造等が堅調に推移しましたが、前連結会計年度の売上高には交通システム機器の複数大型案件対応や機器の改造等が含まれていたことにより、売上高は127億4千9百万円（前連結会計年度比22.6%減）となりました。

また、損益面につきましては、原価の低減及び経費の削減に努めてまいりましたが、売上高の減少により、営業利益9億4千3百万円（前連結会計年度比24.0%減）、経常利益9億9百万円（同24.6%減）、親会社株主に帰属する当期純利益6億4千2百万円（前連結会計年度比22.3%減）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産は149億1千5百万円となり、前連結会計年度末と比べ12億3千7百万円減少しました。主な要因は、受取手形及び売掛金の減少6億9千6百万円、仕掛品の減少2億8千5百万円等でありま

す。負債は112億3千4百万円となり、前連結会計年度に比べ19億5千2百万円の減少となりました。主な要因は、支払手形及び買掛金の減少16億2千9百万円、借入金の減少1億3千4百万円等であります。

純資産は36億8千万円となり、前連結会計年度末と比べ7億1千5百万円の増加となりました。主な要因は、利益剰余金の増加5億7千6百万円であります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前連結会計年度末と比べて1億7百万円増加し、30億5千2百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果により獲得した資金は、前連結会計年度に比べ4億1千3百万円減少し、7億9千2百万円(前年同期は12億6百万円の獲得)となりました。

これは主に、税金等調整前当期純利益8億8千9百万円、減価償却費6億2千9百万円、仕入債務の減少額16億6千1百万円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果により使用した資金は、前連結会計年度に比べ1億8百万円減少し、1億3千2百万円(前年同期は2億4千万円の使用)となりました。

これは主に、有形固定資産の取得による支出1億2千7百万円等を計上したことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果により使用した資金は、前連結会計年度に比べ3億8千6百万円減少し、5億5千2百万円(前年同期は9億3千8百万円の使用)となりました。

これは主に、リース債務の返済による支出3億5千1百万円、長期借入金の返済による支出9千万円等を計上したことによるものであります。

(4) 今後の見通し

今後のわが国経済は、一部で持ち直しの動きが見られるものの、新型コロナウイルス感染症の再拡大による下振れリスクも存在しており、極めて厳しい状況が見込まれております。

この様な状況のなか、当社グループは、交通システム機器、メカトロ機器、特機システム機器の各部門において次のとおり事業を展開してまいります。

交通システム機器部門におきましては、主力製品の出改札機器(自動券売機、ICカードチャージ機等)とホームドアの拡販に努めてまいります。

また、当社は現在、2021年4月より実施している南海電鉄様の改札機による「V i s aタッチ決済」「QRコード」利用の実証実験に参加しております。当社では、主力事業である交通システム機器の分野において、引き続き新たな取り組みを行ってまいります。

メカトロ機器部門におきましては、世界51カ国、310金種に対応した硬貨処理装置「グローバルコインユニット」を主力とし、中国を中心に東南アジア、ヨーロッパ、中南米など、海外市場の展開に注力してまいります。

特機システム機器部門におきましては、セキュリティシステム、防災計測システム、パーキングシステムの各事業において営業活動の強化に努めてまいります。当社では、コロナ禍において測温やマスク着用有無を判別できるセキュリティゲートを開発するなど、今後もお客様のご要望にお応えする製品を適宜ご提供してまいります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当連結グループは、日本基準を採用しております。

なお、I F R Sの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,944,316	3,052,226
受取手形及び売掛金	5,367,680	4,670,755
リース投資資産	11,098	10,327
商品及び製品	819,760	642,630
仕掛品	881,682	596,091
原材料及び貯蔵品	1,137,024	1,040,550
その他	128,452	170,513
流動資産合計	11,290,016	10,183,094
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	968,867	966,993
工具、器具及び備品（純額）	439,603	438,174
土地	804,317	798,170
リース資産（純額）	952,431	804,317
その他（純額）	102,170	99,857
有形固定資産合計	*1 3,267,390	*1 3,107,512
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	*2 361,582	*2 422,894
繰延税金資産	799,577	780,192
退職給付に係る資産	43,562	45,382
その他	350,987	338,788
貸倒引当金	△33,476	△33,406
投資その他の資産合計	1,522,233	1,553,851
固定資産合計	4,862,545	4,732,286
資産合計	16,152,561	14,915,381

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,358,968	1,729,492
短期借入金	4,744,998	4,550,000
リース債務	373,459	323,530
未払法人税等	112,420	287,603
賞与引当金	301,571	291,545
受注損失引当金	13,914	—
その他	830,590	752,377
流動負債合計	9,735,923	7,934,549
固定負債		
長期借入金	225,000	285,000
リース債務	698,147	580,175
退職給付に係る負債	2,254,734	2,172,902
長期未払金	70,808	81,824
繰延税金負債	28,650	30,754
資産除去債務	42,438	42,353
その他	131,541	106,908
固定負債合計	3,451,319	3,299,917
負債合計	13,187,243	11,234,466
純資産の部		
株主資本		
資本金	700,700	700,700
資本剰余金	722,424	722,424
利益剰余金	1,577,182	2,154,041
自己株式	△96,922	△96,922
株主資本合計	2,903,384	3,480,243
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	70,625	118,765
退職給付に係る調整累計額	△8,692	81,905
その他の包括利益累計額合計	61,933	200,671
純資産合計	2,965,317	3,680,914
負債純資産合計	16,152,561	14,915,381

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	16,481,125	12,749,359
売上原価	※1,※2 12,629,389	※1,※2 9,334,526
売上総利益	3,851,735	3,414,833
販売費及び一般管理費	※3,※4 2,611,107	※3,※4 2,471,534
営業利益	1,240,627	943,299
営業外収益		
受取利息	287	278
受取配当金	7,930	8,037
不動産賃貸料	9,360	9,800
受取補償金	9,433	—
助成金収入	—	12,161
その他	7,723	11,599
営業外収益合計	34,735	41,876
営業外費用		
支払利息	51,884	51,786
不動産賃貸費用	12,410	11,471
その他	5,096	12,146
営業外費用合計	69,391	75,404
経常利益	1,205,970	909,771
特別損失		
固定資産除却損	※5 65,463	※5 11,799
減損損失	18,714	※6 8,888
特別損失合計	84,177	20,688
税金等調整前当期純利益	1,121,793	889,083
法人税、住民税及び事業税	106,354	273,600
法人税等調整額	187,643	△27,354
法人税等合計	293,998	246,245
当期純利益	827,794	642,837
親会社株主に帰属する当期純利益	827,794	642,837

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	827,794	642,837
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△82,918	48,139
退職給付に係る調整額	29,075	90,598
その他の包括利益合計	△53,842	138,737
包括利益	773,952	781,575
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	773,952	781,575

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	700,700	722,424	793,374	△96,885	2,119,613
当期変動額					
剰余金の配当			△43,986		△43,986
親会社株主に帰属する当期純利益			827,794		827,794
自己株式の取得				△37	△37
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	783,808	△37	783,771
当期末残高	700,700	722,424	1,577,182	△96,922	2,903,384

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	153,544	△37,768	115,775	2,235,389
当期変動額				
剰余金の配当				△43,986
親会社株主に帰属する当期純利益				827,794
自己株式の取得				△37
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△82,918	29,075	△53,842	△53,842
当期変動額合計	△82,918	29,075	△53,842	729,928
当期末残高	70,625	△8,692	61,933	2,965,317

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	700,700	722,424	1,577,182	△96,922	2,903,384
当期変動額					
剰余金の配当			△65,979		△65,979
親会社株主に帰属する当期純利益			642,837		642,837
自己株式の取得				—	—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	576,858	—	576,858
当期末残高	700,700	722,424	2,154,041	△96,922	3,480,243

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	70,625	△8,692	61,933	2,965,317
当期変動額				
剰余金の配当				△65,979
親会社株主に帰属する当期純利益				642,837
自己株式の取得				—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	48,139	90,598	138,737	138,737
当期変動額合計	48,139	90,598	138,737	715,596
当期末残高	118,765	81,905	200,671	3,680,914

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,121,793	889,083
減価償却費	663,661	629,269
賞与引当金の増減額 (△は減少)	148,950	△10,026
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	17,776	—
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△13,649	△81,832
受取利息及び受取配当金	△8,218	△8,315
支払利息	51,884	51,786
有形固定資産除却損	65,463	11,799
減損損失	18,714	8,888
売上債権の増減額 (△は増加)	△487,610	696,925
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△175,633	559,195
仕入債務の増減額 (△は減少)	34,005	△1,661,656
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	△334,075	△13,914
その他	254,023	△128,912
小計	1,357,085	942,291
利息及び配当金の受取額	8,211	8,315
利息の支払額	△51,817	△51,514
法人税等の支払額	△106,558	△106,109
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,206,921	792,982
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△4,427	△4,313
有形固定資産の取得による支出	△215,921	△127,769
無形固定資産の取得による支出	△21,074	△2,597
その他	644	2,330
投資活動によるキャッシュ・フロー	△240,778	△132,349
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△415,002	△44,998
長期借入金の返済による支出	△90,000	△90,000
リース債務の返済による支出	△389,945	△351,746
自己株式の取得による支出	△37	—
配当金の支払額	△43,986	△65,979
財務活動によるキャッシュ・フロー	△938,971	△552,723
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	27,171	107,909
現金及び現金同等物の期首残高	2,917,145	2,944,316
現金及び現金同等物の期末残高	2,944,316	3,052,226

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)

1. 連結の範囲に関する事項

(1) 連結子会社の数 1社

連結子会社名

株高見沢サービス

(2) 非連結子会社の名称等

非連結子会社名

株高見沢メックス

株高見沢ソリューションズ

(連結の範囲から除いた理由)

非連結子会社は小規模であり、総資産、売上高、当期純損益及び利益剰余金等は、いずれも連結財務諸表に重要な影響を及ぼしていないので連結の範囲から除外しております。

2. 持分法の適用に関する事項

持分法を適用していない非連結子会社(株高見沢メックス及び株高見沢ソリューションズ)は、当期純損益及び利益剰余金等からみて、持分法の対象から除いても連結財務諸表に及ぼす影響が軽微であり、かつ、全体としても重要性がないため、持分法の適用範囲から除外しております。

3. 連結子会社の事業年度等に関する事項

連結子会社の事業年度の末日は、連結決算日と一致しております。

4. 会計方針に関する事項

(1) 重要な資産の評価基準及び評価方法

① 有価証券

1) その他有価証券

時価のあるもの

決算日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定)

時価のないもの

移動平均法による原価法

② たな卸資産

1) 商品・製品

個別原価法及び総平均法による原価法(連結貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)

2) 半製品・原材料

総平均法による原価法(連結貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)

3) 仕掛品

個別原価法(連結貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)

4) 貯蔵品

最終仕入原価法

(2) 重要な減価償却資産の減価償却の方法

① 有形固定資産(リース資産を除く)

定率法(ただし、1998年4月1日以降に取得した建物(建物附属設備を除く)並びに2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については定額法)を採用しております。

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

建物及び構築物 3～50年

工具器具備品 2～20年

② 無形固定資産(リース資産を除く)

定額法を採用しております。

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法を採用しております。

③ リース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

(3) 重要な引当金の計上基準

① 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

② 賞与引当金

従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、将来の支給見込額のうち当連結会計年度負担額を計上しております。

③ 受注損失引当金

受注案件に係る損失に備えるため、当連結会計年度末において将来の損失発生が見込まれ、かつ当該損失額を合理的に見積もることが可能なものについて損失見込額を引当計上しております。

なお、当連結会計年度末において将来の損失発生が見込まれず、引当計上しておりません。

(4) 退職給付に係る会計処理の方法

① 退職給付見込額の期間帰属方法

退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当連結会計年度末までの期間に帰属させる方法については、給付算定式基準によっております。

② 数理計算上の差異の費用処理方法

数理計算上の差異については、各連結会計年度の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(5年)による定額法により按分した額をそれぞれ発生翌連結会計年度から費用処理しております。

(5) 連結キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲

手許現金、随時引き出し可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なリスクしか負わない取得日から3ヶ月以内に償還期限の到来する短期投資からなっております。

(6) その他連結財務諸表作成のための重要な事項

① 消費税等の会計処理

税抜方式によっております。

(重要な会計上の見積り)

繰延税金資産の回収可能性

(1) 当連結会計年度の連結財務諸表に計上した金額

繰延税金資産(純額) 780,192千円

(繰延税金負債との相殺前の金額は793,095千円であります。)

(2) 連結財務諸表利用者の理解に資するその他の情報

① 算出方法

当社グループでは、将来減算一時差異に対して、予測される将来課税所得及びタックス・プランニング等を考慮し、繰延税金資産の回収可能性を判断しております。課税所得の見積りは中期経営計画を基礎としております。

② 主要な仮定

将来の課税所得の見積りの基礎となる中期経営計画における主要な仮定は、販売数量の予測であります。販売数量の予測は、主に顧客の需要予測を基に判断しております。

③ 翌連結会計年度の連結財務諸表に与える影響

主要な仮定である販売数量の予測は、見積りの不確実性が高く、販売数量が変化することに伴い、課税所得の見積り額が変動することにより、繰延税金資産の計上額が変動し、税金費用に影響する可能性があります。

(注)当社グループでは、繰延税金資産の回収可能性等の会計上の見積りにおいて、連結財務諸表作成時に入手可能な情報に基づき、新型コロナウイルス感染症による営業収益等への影響は軽微であると仮定しております。

他方、新型コロナウイルス感染症が世界経済に与える影響が長期化した場合は、当社グループの製品・サービスの需要減少をもたらす、翌連結会計年度の連結財務諸表に重要な影響を与える可能性があります。

(表示方法の変更)

(「会計上の見積りの開示に関する会計基準」の適用)

「会計上の見積りの開示に関する会計基準」(企業会計基準第31号 2020年3月31日)を当連結会計年度の年度末に係る連結財務諸表から適用し、連結財務諸表に重要な会計上の見積りに関する注記を記載しております。

(連結貸借対照表関係)

※1. 有形固定資産の減価償却累計額

前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
5,885,891千円	5,743,349千円

※2. 非連結子会社に対するものは、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
投資有価証券	13,138千円	13,138千円

(連結損益計算書関係)

※1. 期末たな卸高は収益性の低下に伴う簿価切下後の金額であり、次のたな卸資産評価損が売上原価に含まれております。

前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
87,989千円	101,341千円

※2. 売上原価に含まれる受注損失引当金繰入額(△は戻入額)

前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
△334,075千円	△13,914千円

※3. 販売費及び一般管理費の主要な費目と金額は、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
給料	867,242千円	883,675千円
試験研究費	488,169	430,658
賞与引当金繰入額	102,444	107,160
退職給付費用	83,872	84,972
貸倒引当金繰入額	17,141	—

※4. 研究開発費の総額

一般管理費に含まれる研究開発費

前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
488,169千円	430,658千円

※5. 固定資産除却損の主なものは、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
建物及び構築物	1,083千円	1,845千円
機械及び装置	2,496	1,127
工具器具備品	61,388	8,178
リース資産	494	623
その他	—	24
計	65,463	11,799

※6. 減損損失

当連結会計年度において、当社グループは以下の資産グループについて減損損失を計上しました。

当社グループは、当社グループにて運営管理している駐輪場について、概ね独立したキャッシュ・フローを生み出す最小の単位によって資産のグルーピングを行っております。

当連結会計年度において、収益性が低下した資産グループ6件を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しました。

地域	主な用途	種類	減損損失
大阪府	駐輪場(1件)	リース資産	2,491千円
東京都	駐輪場(2件)	リース資産	2,466千円
その他	駐輪場(3件)	リース資産	3,930千円

当資産グループの回収可能価額は、使用価値にて算定しており将来キャッシュ・フローを2.84%で割り引いて算定しております。

(連結包括利益計算書関係)

※ その他の包括利益に係る組替調整額及び税効果額

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
その他有価証券評価差額金：		
当期発生額	△103,643千円	56,998千円
組替調整額	—	—
税効果調整前	△103,643	56,998
税効果額	20,725	△8,859
その他有価証券評価差額金	△82,918	48,139
退職給付に係る調整額：		
当期発生額	17,435	98,451
組替調整額	24,473	32,132
税効果調整前	41,908	130,583
税効果額	△12,832	△39,984
退職給付に係る調整額	29,075	90,598
その他の包括利益合計	△53,842	138,737

(連結株主資本等変動計算書関係)

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

	当連結会計年度期首 株式数(株)	当連結会計年度増加 株式数(株)	当連結会計年度減少 株式数(株)	当連結会計年度末 株式数(株)
発行済株式				
普通株式	4,525,000	—	—	4,525,000
合計	4,525,000	—	—	4,525,000
自己株式				
普通株式 (注) 1	126,369	27	—	126,396
合計	126,369	27	—	126,396

(注) 1. 普通株式の自己株式の株式数の増加27株は、単元未満株式の買取りによる増加であります。

2. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
2019年6月27日 定時株主総会	普通株式	43,986	10	2019年3月31日	2019年6月28日

(2) 基準日が当連結会計年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌連結会計年度となるもの

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	配当の原資	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
2020年6月26日 定時株主総会	普通株式	65,979	利益剰余金	15	2020年3月31日	2020年6月29日

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

	当連結会計年度期首 株式数(株)	当連結会計年度増加 株式数(株)	当連結会計年度減少 株式数(株)	当連結会計年度末 株式数(株)
発行済株式				
普通株式	4,525,000	—	—	4,525,000
合計	4,525,000	—	—	4,525,000
自己株式				
普通株式 (注) 1	126,396	—	—	126,396
合計	126,396	—	—	126,396

2. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
2020年6月26日 定時株主総会	普通株式	65,979	15	2020年3月31日	2020年6月29日

(2) 基準日が当連結会計年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌連結会計年度となるもの

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	配当の原資	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
2021年6月29日 定時株主総会	普通株式	52,783	利益剰余金	12	2021年3月31日	2021年6月30日

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

セグメント情報

I 前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

当連結グループは、電子制御機器の製造販売及びこれら付随業務の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

当連結グループは、電子制御機器の製造販売及びこれら付随業務の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	674円15銭	836円84銭
1株当たり当期純利益	188円19銭	146円15銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	827,794	642,837
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	827,794	642,837
普通株式の期中平均株式数(株)	4,398,612	4,398,604

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,396,101	2,418,025
受取手形	292,285	459,522
売掛金	4,711,976	3,853,968
リース投資資産	8,077	7,655
商品及び製品	756,429	585,975
仕掛品	881,242	601,954
原材料及び貯蔵品	844,915	744,791
前払費用	22,153	26,379
その他	63,889	101,972
流動資産合計	9,977,070	8,800,246
固定資産		
有形固定資産		
建物	2,210,377	2,245,564
減価償却累計額	△1,289,166	△1,324,160
建物(純額)	921,211	921,403
構築物	127,931	127,020
減価償却累計額	△85,562	△71,978
構築物(純額)	42,368	55,042
機械及び装置	189,630	185,549
減価償却累計額	△90,576	△89,588
機械及び装置(純額)	99,054	95,960
車両運搬具	11,877	13,066
減価償却累計額	△8,761	△9,169
車両運搬具(純額)	3,116	3,896
工具、器具及び備品	3,260,482	3,301,565
減価償却累計額	△2,834,562	△2,876,099
工具、器具及び備品(純額)	425,919	425,465
土地	755,972	755,972
リース資産	320,300	409,155
減価償却累計額	△217,130	△252,275
リース資産(純額)	103,170	156,880
有形固定資産合計	2,350,813	2,414,622
無形固定資産		
ソフトウェア	40,036	31,043
電話加入権	5,976	5,976
その他	1,510	14,831
無形固定資産合計	47,523	51,851

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
投資その他の資産		
リース投資資産	16,045	8,506
投資有価証券	317,494	372,399
関係会社株式	103,138	103,138
敷金及び保証金	210,220	209,282
繰延税金資産	716,080	747,298
破産更生債権等	17,141	17,141
貸倒引当金	△27,751	△27,806
投資その他の資産合計	1,352,369	1,429,961
固定資産合計	3,750,706	3,896,434
資産合計	13,727,777	12,696,681
負債の部		
流動負債		
支払手形	1,204,302	551,565
買掛金	2,250,232	1,278,603
短期借入金	3,650,000	3,550,000
1年内返済予定の長期借入金	190,000	90,000
リース債務	42,750	55,704
未払金	336,026	405,029
未払費用	334,977	239,365
未払法人税等	105,657	277,782
前受金	9,324	9,671
預り金	48,886	56,700
賞与引当金	230,192	235,048
受注損失引当金	13,914	—
流動負債合計	8,416,265	6,749,472
固定負債		
長期借入金	225,000	235,000
リース債務	92,817	132,894
長期末払金	66,608	77,624
退職給付引当金	1,874,608	1,904,851
資産除去債務	3,288	3,308
固定負債合計	2,262,322	2,353,679
負債合計	10,678,587	9,103,151
純資産の部		
株主資本		
資本金	700,700	700,700
資本剰余金		
資本準備金	722,424	722,424
資本剰余金合計	722,424	722,424
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	1,662,898	2,162,867
利益剰余金合計	1,662,898	2,162,867
自己株式	△96,922	△96,922
株主資本合計	2,989,100	3,489,069
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	60,089	104,460
評価・換算差額等合計	60,089	104,460
純資産合計	3,049,190	3,593,529
負債純資産合計	13,727,777	12,696,681

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	14,408,323	10,993,313
売上原価		
商品及び製品期首たな卸高	622,731	756,429
当期商品仕入高	697,665	599,059
当期製品製造原価	10,440,505	7,309,367
合計	11,760,902	8,664,856
他勘定振替高	99,529	155,765
商品及び製品期末たな卸高	756,429	585,975
売上原価合計	10,904,943	7,923,115
売上総利益	3,503,380	3,070,197
販売費及び一般管理費	2,353,921	2,244,252
営業利益	1,149,458	825,945
営業外収益		
受取利息	275	274
受取配当金	7,670	7,776
不動産賃貸料	9,603	10,043
受取補償金	5,636	—
補助金収入	—	4,000
その他	4,908	6,044
営業外収益合計	28,095	28,139
営業外費用		
支払利息	37,754	36,267
不動産賃貸費用	12,907	13,196
その他	3,725	9,508
営業外費用合計	54,387	58,972
経常利益	1,123,167	795,111
特別損失		
固定資産除却損	62,110	11,077
特別損失合計	62,110	11,077
税引前当期純利益	1,061,056	784,034
法人税、住民税及び事業税	90,344	256,261
法人税等調整額	195,484	△38,174
法人税等合計	285,828	218,086
当期純利益	775,228	565,947

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金		利益剰余金	
		資本準備金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計
当期首残高	700,700	722,424	722,424	931,656	931,656
当期変動額					
剰余金の配当				△43,986	△43,986
当期純利益				775,228	775,228
自己株式の取得					
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	—	731,241	731,241
当期末残高	700,700	722,424	722,424	1,662,898	1,662,898

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差額等 合計	
当期首残高	△96,885	2,257,895	137,236	137,236	2,395,132
当期変動額					
剰余金の配当		△43,986			△43,986
当期純利益		775,228			775,228
自己株式の取得	△37	△37			△37
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)			△77,146	△77,146	△77,146
当期変動額合計	△37	731,204	△77,146	△77,146	654,057
当期末残高	△96,922	2,989,100	60,089	60,089	3,049,190

当事業年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金		利益剰余金	
		資本準備金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計
当期首残高	700,700	722,424	722,424	1,662,898	1,662,898
当期変動額					
剰余金の配当				△65,979	△65,979
当期純利益				565,947	565,947
自己株式の取得					
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	—	499,968	499,968
当期末残高	700,700	722,424	722,424	2,162,867	2,162,867

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差額等 合計	
当期首残高	△96,922	2,989,100	60,089	60,089	3,049,190
当期変動額					
剰余金の配当		△65,979			△65,979
当期純利益		565,947			565,947
自己株式の取得	—	—			—
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)			44,370	44,370	44,370
当期変動額合計	—	499,968	44,370	44,370	544,339
当期末残高	△96,922	3,489,069	104,460	104,460	3,593,529

5. その他

(1) 役員の変動

役員の変動につきましては、本日(2021年5月14日)公表いたしました「役員の変動に関するお知らせ」をご覧ください。